

## チュートリアル（血液コース）

ここで紹介された資料は**蔵本2階授業サポートナビコーナーにあります**ので、どうぞご利用ください。

チュートリアル全般に関する参考図書は、「臨床実習入門・系統別病態診断（全般）」の授業サポートナビを参考にしてください。

## 図書

授業のテーマをつかみ事前学習や復習を効率的に進めるために、これらの図書を読むことから始めましょう

- **Wintrobe's Clinical Hematology (Wintrobe's Clinical Hematology) (14TH) / J. P. Greer, G. M. Rodgers, B. Glader, et al. (EDT) Lippincott Williams & Wilkins 2019**

→ 血液病学をリードする主要書として、最も評価されているテキスト。基礎と臨床の記載が詳しく記載され、稀な疾患まで内容が充実している。シナリオの病態の評価に使うと欲しい。

【493.17||Wi】

- **専門医のための血液病学 / 鈴木 隆浩, 竹中 克斗, 池添 隆之【編著】 医学書院 2022**

→ 血液に関する基礎医学的な知識、多種多様な血液疾患の詳細について、最新の知見に基づいて解説している。「専門医のための」という書名ではあるが、記載はわかりやすく、医学生でも十分に理解できるようになっている。

【493.17||Se】

- **臨床に直結する血栓止血学 改訂2版 / 朝倉 英策【編著】 中外医学社 2018**

→ 苦手意識のつよい血栓止血学について、わかりやすく、すぐに役立つ知識を中心に解説した入門書。血栓止血学は、決して難しい領域ではなく、いかに楽しくとても興味深い領域であることがわかる。

【493.17||Ri】

- **血液内科 ただいま診断中！ / 渡邊 純一【著】 中外医学社 2017**

→ 血液疾患の基本的な知識と診断をわかりやすく解説しており、会話形式で進むため初学者でも読みやすい。チュートリアルだけでなく、臨床実習や初期研修の段階においても役立てることができる。

【493.17||Wa】